

2019年春闘ニュース

発行：国鉄労働組合西日本本部 / 〒530-0034 大阪市北区錦町2番2号 国労大阪会館内 第3号
電話番号 / J R 071-4548 (FAX) 071-4556 N T T 06-6358-1190 (FAX) 06-6353-7849 2019年2月20日

貨物社員の労苦に今こそ応えるべき 12,000円の賃上げを

国労 「『賃金と生活実態調査』では貨物会社だけの賃金では生活が厳しいことが鮮明になっている。これまでの社員の労苦に報いるためにも大幅な賃上げを求める。」

会社 「鉄道事業の黒字については厳しいとみているが、経営黒字確保に向け最大限の努力をしていく。」



本部は、2月18日、『2019年4月1日以降の賃金引上げに関する申し入れ』に基づく団体交渉を行い、①安倍自公政権が推し進める経済政策。②景気動向と経済の好転に向けた賃金引上げの重要性。③貨物会社の現状並びに労働者と家族の生活実態などを中心とする趣旨説明を行った。

貨物会社の2018年度中間決算は、西日本豪雨により、山陽本線が寸断されたが、代行輸送、迂回列車の運転など、輸送力維持に向けた社員の奮闘により、経常利益を5億円確保するものとなった。

「2018年度賃金・生活実態アンケート調査」では、貨物会社だけの収入で生計を立てている社員は51.1%であり、48.9%の社員はJR以外の何らかの収入で生計を維持し、配偶者収入の平均は97,579円、また配偶者以外の家族の収入も49,500円となっており、貨物会社だけの賃金では生活が厳しいことが鮮明になっている。（生要求額34,689円）

貨物会社から、現在の収入動向について、「今年度は西日本豪雨や北海道胆振東部地震など大規模な自然災害の影響を大きく受けた。現在、輸送量については前年並みへ戻っているが、鉄道事業の黒字については厳しいと考えている」。「経常黒字確保に向け最大限の努力をしていく」と説明している。

2019年春闘勝利、安全・安心の鉄道と社会を作ろう

3. 13国労西日本総行動に結集しよう